

## 火力発電モデル

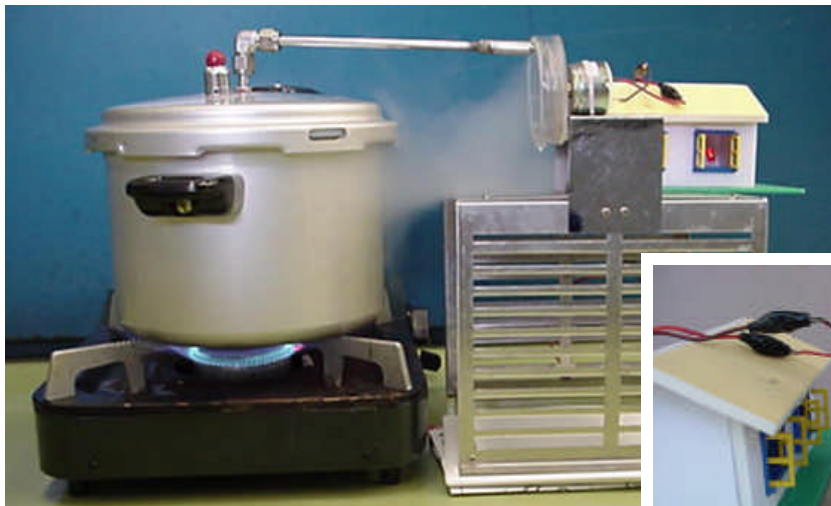
エネルギー関連の学習時に「電気を人間の力以外で作る方法」を見せるための教材です。

**発電機**：火力源としてガス（カセットコンロ）、炭（ひちりん）など

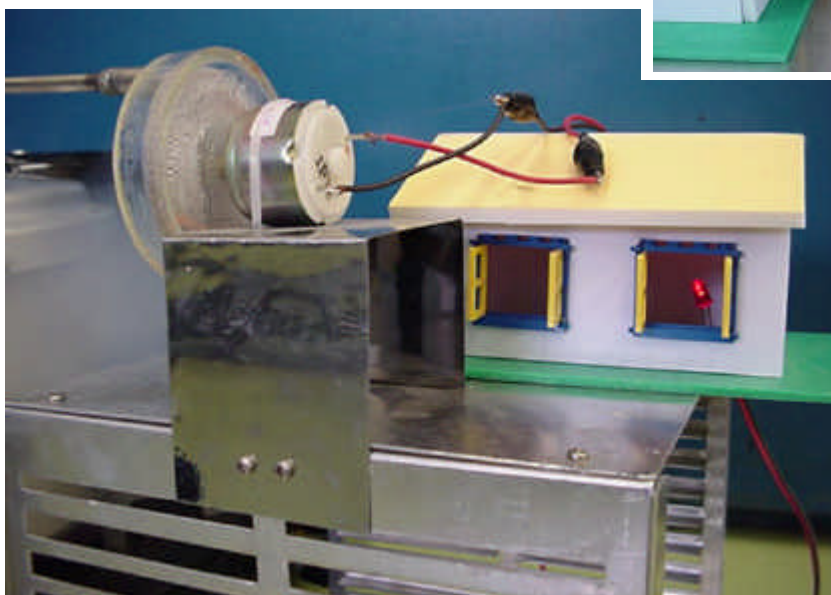
**出力仕様**：発光ダイオード2個

**内容**：小・中学生に手回し発電機などにより電気の作り方と大変さを体感させた後で、多量の電気を作る方法を示す教材として利用します。

**使用方法**：圧力鍋に水を50～100cc入れ、コンロにかけて沸騰させて下さい。そして、モータから家のモデルにいく配線は、同色の線をつないで下さい。ノズルから蒸気がいきよよく出始めたら、タービン翼にほぼ垂直に蒸気があたるように、ノズル位置を調節して下さい。タービンがなかなか回り始めないときは、ノズルの角度を少しふるか、棒などを用いてタービンを少し動かして下さい。使用後は、よく水分をとり、収納箱に元のように収納して下さい。なお、**火傷については細心の注意をお願いします。**



タービン概観



火力発電モデル全景

注) 視覚効果を増すために、タービン後方に煙突と送電鉄塔を、住宅後方に電柱と外灯を設置します。